

2020年度 第7回 スポーツ・健康科学部教授会議事録要旨

日 時： 2020年11月10日（火）午後 3時20分～午後 5時44分
場 所： 東松山校舎 3号館 3-0201教室
構成員： 60名（定足数30名）
出席数： 57名（定足数充足）
欠席者： 3名
議 長： スポーツ・健康科学部長

《議 案》

1. 2021年度 指定校、第一高校推薦入学試験〔11/15〕および 公募制推薦、外国人留学生（前期）入学試験〔11/22〕合否判定の執行部一任について
議長より、指定校、第一高校推薦入学試験および公募制、外国人留学生（前期）入学試験にかかる合否判定については、その判定結果を11月24日までに入試広報課へ連絡しなければならないことから、次回12月定例教授会での審議・承認では間に合わないため、かかる合否判定については学部執行部一任として取り計らった上で、次回教授会において事後承認（追認）願うこととしたい旨提案があり、これが承認された。
2. 2021年度 スポーツ科学科専任教員の採用人事について
 - ①専任教員後任人事（選考委員会報告・投票）
審議及び信任投票の結果、採用候補者とすることが承認となった。
 - ②専任教員後任人事（選考委員会報告・投票）
審議及び信任投票の結果、採用候補者とすることが承認となった。
3. 健康科学科専任教員の採用人事に関する件および非常勤講師の増コマ措置について
議長の指名により、人事選考委員会委員長である健康科学科教授から、選考経過等の報告および最終審議決定において慎重に審議を重ねた結果、採用候補者「該当者なし」となった旨の報告がなされた。
これに対して健康科学科主任教授より、今回も応募者が非常に少なかったことから、今回の専任教員採用人事は今年度現時点で凍結をして、次年度新たにこの人事選考をやり直すこととし、資料のとおり本年度限りの任用ということで2名の非常勤講師に代講措置（増コマ対応）をお願いしているが、次年度も継続（契約更新／契約更新扱い）して務めてもらえるよう働きかけたいとの発議があり、改めて議長より、非常勤講師2名の継続による増コマ対応をすること、その前提として学部長会議に上程するための手続きを執ることに
ついて提案があり、審議の結果、全会一致でこれが承認となった。
4. 2023年度 健康科学科非常勤講師の採用人事について [理科教職コース設置関連]
(選考委員会報告)
審議の結果、採用候補者とすることが拍手により承認となった。
5. 2021年度 スポーツ科学科非常勤講師（新規）採用人事に関する件<人事選考委員会設置>
議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から、2名のスポーツ科学科非常勤講師の退職に伴う後任補充（採用）について提案があり、これが承認され、2つの選考委員会の発足となった。

6. 2020年度 野外系実習授業（スケート・スキー・ゴルフ）の実施について
7. 2020年度 野外活動演習ウインター（スキー&スノボ）の実施について
議長より、議案6, 7を同時に取り計らいたい旨提案があり、これが認められて後、議長の指名によりスポーツ科学科主任教授から、例年の冬季及び春季休暇中に実施される学外実習を含む冬の野外系実習授業（2年次開講）と野外活動演習（3年次開講）は、コロナ感染防止徹底のため、今期はオンデマンドでの講義・実技指導により成績評価・単位認定を行うこととし、学外実習は中止とする旨の説明があり、これらがすべて承認となった。
8. 2020年度 日本サッカー協会公認C級コーチングライセンス講習会の中止について
議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から、例年実施をしていた日本サッカー協会公認C級コーチングライセンス講習会は、コロナ感染防止徹底のため、今期は実施しない旨の説明があり、これが承認となった。
9. 2021年度 学年暦（案）について
議長より、資料に基づき説明がなされ、種々意見は出されたが、審議の結果これが承認された。
10. 2021年度 奨学金留学規程に基づく派遣人数枠の調整について
議長より、資料に基づき説明があり、健康科学科・看護学科において2021年度奨学金留学規程に基づく学生派遣者として該当者がなかったことを踏まえ、同規程に基づき未実施枠（各学科1名）分を他学部へ充当させることについて報告・提案があり、各学科主任より学科協議会での検討結果の報告があり、審議の結果、これが承認となった。
11. スポーツ科学科・健康科学科のD P等見直し（案）について
議長の指名により、スポーツ科学科主任教授及び健康科学科主任教授から各学科協議会において見直し内容等の了承を得られたことの報告があり、教授会はこれを承認した。
12. 2021年度 授業科目の乗入依頼について
議長より、国際関係学部の2021年度授業科目の乗入れ依頼について、資料に基づき説明があり、審議の結果、これが承認となった。
13. 兼職について
議長より、資料に基づき説明があり、これが承認された。
14. 学籍異動について
議長より、資料に基づき説明があり、退学1件が承認（追認）された。
15. 学生の派遣について
議長より、資料に基づき説明があり、これが承認された。
16. その他
特になし

《報告承認事項》

1. 2020年度 自己推薦（前期）入学試験および編入学試験（10/25）合否判定結果について<追認>

議長より、自己推薦（前期）入学試験および編入学試験にかかる合否判定については、前回教授会において執行部一任として判定処理をすることが承認となっている旨前置きののち、資料に基づき合否判定結果の報告があり、これが追認された。

2. 2021年度 学校推薦型選抜(第一高校)における出願希望調査結果について
議長より、資料に基づき説明があり、これが了承された。

3. 教職課程センター1号特任教員の採用及び本学部スポーツ科学科への分属について
議長より、本件は本学教職課程センター規則第6条に基づき、同センター専任教員は資格課程に関係する学部・学科に所属しなければならないことから、今回の健康科学科における教職課程（中・高理科）の2022年度開設を見据え、教職科目を担当する専任教員（特任教授）を採用のうえ、本年度末における文科省の課程認定申請に臨むこととなっており、既課程設置のスポーツ科学科に一先ず所属予定として採用を行い、教職課程認定後に改めて健康科学科への所属変更を行う前提で進めることが承認となっている。これを受けて、同センター規則に則り、今回の採用候補者については、同センター管理委員会において人事選考を行い、本学部において採用を認めた上でその手続きを行うことになる旨の説明がなされた。このことを踏まえ、教職課程センター規則及び同センター教員の職務内容等に関する内規に対する意見があったものの、審議の結果、これが承認となった。

4. DPと科目の紐づけ作業（星付け作業）の依頼について〔カリキュラムマップ(案)の事前作成作業を含む〕

議長より、学修成果の可視化に関する施策の実現のための一連の準備作業をお願いする中であって、資料のとおり今後は各授業担当教員へ授業担当科目一覧表および星付けマニュアルに従い、各学科等のDPとの関連度情報を収集する最終目的に向け、先の議案11.で承認・決定された各学科DPに基づき、引き続き各学科主任と学科教務委員会を中心に、期限内にカリキュラムマップ原案の事前作成についての作業の要請がなされた。

5. 2021年度 授業方法の検討について<進捗状況>

議長より、資料に基づき、次年度「対面」による授業開講を原則とする学長からの基本方針とその検討要請に基づき、各学科等において開講授業科目における授業形態（①対面授業、②対面授業〔抽選、隔週等〕、③オンライン〔同時双方向性、オンデマンド〕）を、学科の方針として授業方法を検討した結果について一覧表を作成のうえ、大学執行部に提出したことの報告がなされた。

これに対して、スポーツ科学科主任教授より、このたびの検討にあたり、原則として対面授業ということで、③のオンライン授業は行わない（選択肢はない）として検討を進めたが、やはり②の隔週でクラスを2つに分けて対面とオンラインを交互に授業を実施することは大変難しく、様々な制約も生じることから、教育効果の点で問題がない場合には②→③への変更を今から認めてもらいたい、大学執行部に交渉をお願いしたい旨の要望が出された。その他種々意見の開陳があり、改めて学部長により大学執行部に見解を伺うこととなった。

6. 2021年度 シラバス執筆について

議長及び事務方より、資料に基づき説明がなされた。全学のシラバス作成指針に沿って『シラバス作成例』に基づいたシラバス執筆を行い、今年度コロナ禍での授業対応等を踏まえ、次年度は特に「授業の形態」や「連絡先・連絡方法など」欄は具体的かつ正確に記入願いたい旨の指示がなされた。さらには、シラバス執筆後の『第三者チェック』に関しても、各学科主任及び教務委員会等を中心に行き届いた旨の要請があった。

7. 2021 年度 スポーツ・健康科学部 事業計画（案）及び予算（案）について

議長より、各学科協議会での審議結果を踏まえ、事業計画（案）及び予算（案）の各資料内容をすべて尊重することとしたい旨の提案があり、これが承認された。

8. 2020 年度 健康科学科「臨地実習」について

議長の指名により、健康科学科主任教授から資料に基づき説明があり、臨地実習対象学生に引き続き再試験を行い、全員が臨地実習に参加することができるよう取り計らっていきたい旨の報告説明があり、これが了承された。また、コロナ感染拡大の影響等により幾つかの病院など実習施設からの受入不可能との打診がなされていることの状況報告もあった。

9. 2020 年度 スポーツ・健康科学部 英語コミュニケーション能力判定試験 CASEC の実施について

議長の指名により、担当教員が不在のため、健康科学科主任教授から資料に基づき、2018 年度からの引き続きの実施であるが今年度についてはオンラインによる受験となる旨前置きののち、スポーツ科学科では英語能力別クラス分け授業展開のうち 1 クラスのみを対象に、健康科学科では 1 学年全員の履修学生を対象として「英語コミュニケーション能力判定テスト CASEC」（WEB 利用／年 2 回）を実施し、英語科目の成績評価に活用することについての報告がなされ、これが了承された。

10. その他

①日本私立看護系大学協会からの寄附申込みについて

議長の指名により、看護学科主任教授から資料に基づき報告説明があり、これが了承された。

②働き方改革に伴う年次有給休暇の取得について

議長より、資料に基づき、本年度も引き続き学園の方針として、教員の自己申告に基づき有給休暇を取得したことを把握するため、「有給休暇取得報告書」に依り、年 5 日以上取得したことを申告・作成のうえ、年度末に学部事務室（事務長）まで提出願いたい旨の説明と要請がなされた。

《報告事項》

1. 2021 年度 学園基本方針・行動計画について

2. 創立百周年記念事業推進委員会からの報告について

3. 入学センターからの報告について

4. 学生支援センターからの報告について

①退学状況確認シートについて

①2020 年度 学生生活調査の調査結果について

②学生相談室からのオンラインイベントの案内

④2020 年度 修学継続支援事業の募集について

5. キャリアセンターからの報告について

6. 地域連携センターからの報告について

①彩の国コンソーシアムからの脱退

②埼玉東上地域大学教育プラットフォーム（TJUP）連携事業の展開について

7. 全学FD委員会からの報告について

- ①2020 年度『学生による授業評価アンケート』実施スケジュールについて
- ②一般研究費月別支出額と累積執行率<2017～2019 年度>
- 8. 研究倫理教育の受講依頼について
- 9. 「THE 世界大学ランキング日本版」学生調査について
- 10. 学生の個人用パソコンの必携化について
- 11. その他

議長より、《報告事項》1.～10.については、この場での説明等は割愛する旨、追ってメールにて資料を配信するので閲覧願いたいとの要請があり、これが了承された。

《議案》その2

- 1. 2021/2022 年度 学部長選挙について（投票・開票）
厳正なる投・開票の結果、被推薦者であるスポーツ科学科教授が信任となり、教授会は次期学部長候補者とすることを承認した。

以 上